

令和元年度かいぼり結果概要報告【猿江恩賜公園：下池】

1. かいぼりの概要

【実施日】 令和元年 11 月 2 日

【天 候】 晴れ、曇り

【生物調査参加者数】

ボランティア 12 人・関係者約 30 人

2. 結果概要

【水 質】 かいぼり直後、COD、BOD、T-N、T-P は減少し、かいぼり後の COD、T-N、T-P はかいぼり前の約 30% に減少しました。泥土の除去や池干しにより栄養塩が減少したと考えられます。かいぼり直後の SS は減少し、透視度も大幅に高くなりました。かいぼり後の SS はかいぼり前の約 10% に減少し、透視度もかいぼり直後の状態を維持していることから、池水の入れ替えや泥土の搬出により、水中の懸濁物質が減少したと考えられます。

【水生生物】 外来種のタイリクバラタナゴやミシシippアカミミガメは、かいぼり後に確認されておらず、生物捕獲により外来種の数減らすことができたと考えられます。

3. 調査結果

水質

項目	単位	令和元年度		令和2年度
		かいぼり前	かいぼり直後	かいぼり後
調査日		R1.8.6	R2.2.20	R2.8.3
天候		晴	晴	晴
気温	°C	36.5	11.6	28.5
水温	°C	30.5	8.5	27.5
透視度	cm	40	>50	>50
ORP(酸化還元電位)	mV	+193	+420	+167
pH(水素イオン指数)		8.1	8.3	7.8
COD(化学的酸素要求量)	mg/L	27	9.0	9.6
BOD(生物学的酸素消費量)	mg/L	4.6	1.4	1.7
T-N(全窒素)	mg/L	1.79	0.49	0.65
T-P(全リン)	mg/L	0.210	0.056	0.071
DO(溶存酸素)	mg/L	8.6	11.6	6
SS(浮遊物質)	mg/L	48	7	5

捕獲した生物と個体数

和 名	令和元年			令和2年度	重要種		外来種 注3
	かいぼり前	かいぼり時	かいぼり後	環境省RL (2020) 注1	東京都RDB (2013) 注2 区部		
	R1.7.27	R1.11.2	R2.7.22				
ヒメタニシ		1	3				
カワリヌマエビ属	24	811	7			○	
スジエビ	1				留意種		
スジエビ属	10	1,834					
アメリカザリガニ	6	11	29			○	
コイ(飼育型)	2	61					
ギンブナ		18			CR+EN		
タイリクバラタナゴ		4				○	
モツゴ	39		6				
タモロコ		1					
ドジョウ	1	1		NT			
カダヤシ	43	6,844	6			○	
ヒメダカ	6					○	
トウヨシノボリ類		22	2				
ウキゴリ		1					
ウシガエル		35	4			○	
クサガメ		4			(DD)	○	
ミシシippアカミミガメ		1				○	
ミシシippニオイガメ		1				○	

かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト 2020 ※2 レッドデータブック東京 2013
 ※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと

